

技術概要書（様式）

※別紙2

技術分類	<input checked="" type="checkbox"/> 安全 <input type="checkbox"/> 防災 <input type="checkbox"/> 維持管理 <input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> ICT <input type="checkbox"/> 品質    (該当分類に○を付記)		
技術名称	はつり棒	担当部署	営業部
NETIS登録番号	QS-170004-A	担当者	重信 康夫
社名等	ビルドメンテック株式会社	電話番号	093-483-3555
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>橋梁床版のコンクリートが鉄筋の腐食による脱落現象が多量の橋梁等のコンクリート構造物で発生し、電動チッパーやエアチッパー等でコンクリートをはつり落とす工事が増加している。これらの機器はブレードと同様、たたく振動が直接体に影響を与える事や機器自体の重量を上腕で支えて作業しなくてはならない。この為、作業員の身体的負担が大きく厳しい労働環境である。</p> <p>弊社も自社の現場で上向き作業が多かった経験から、チッパーを支える支持装置の開発に着手した結果、広く施工者の方が使用できる機器「はつり棒」が完成した。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>はつり棒は伸縮性のステンレス棒で、コンクリート面に対して上向きに圧力を掛けるバネを内蔵し、施工高さが調整できる機構になっている。使用方法は、はつり棒に電動チッパー又はエアチッパーを専用の取付器具に固定して、バネを80%程押し下げた状態でコンクリート面との高さを調整して使用する。これにより、バネの押し上げる力が上方(コンクリート面)に加わる事で手を離してもチッパーが床版コンクリート面に突き刺さった状態で自立している。</p> <p>この作用により作業員はチッパーを自分の力で支える事無く作業が出来るので従来の施工に比べて格段に作業員への負担が軽減される。</p> <p>3. 技術の効果</p> <p>これまでののはつり上向き作業は、上腕への負担が大きく10～15分すると熟練者でも作業が出来なくなるほどの負担があった。はつり棒を使用すると長時間の作業でも上腕への負担がほとんど無いため作業効率が上がる事が確認されている。また、はつり棒を使用する事により作業員への安全も期待できる。</p> <p>4. 技術の適用範囲</p> <p>エアチッパー、電動チッパーを使用する上向きコンクリートのはつり作業</p> <p>5. 活用実績</p> <p>国の機関    0 件 (九州    0件 、九州以外 0件 )          自治体      0 件 (九州    0件 、九州以外 0件 )          民間        30 件 (九州    30件 、九州以外 0件 )</p>		

6. 写真・図・表

